

平成 25 年 6 月 12 日  
一般社団法人コンピュータソフトウェア協会 (CSAJ)

## 「第 10 回 CSAJ アライアンス大賞」各賞 受賞企業発表

一般社団法人コンピュータソフトウェア協会（東京都港区、以下「CSAJ」）では、平成 25 年 6 月 12 日(水)、第 27 回定時総会后、「第 10 回 CSAJ アライアンス大賞」受賞企業を発表しました。

「第 10 回 CSAJ アライアンス大賞」は、平成 24 年 1 月～12 月の 1 年間に「CSAJ アライアンスビジネス交流会※1」でプレゼンテーションを実施した 32 社を対象に、交流会で発表された製品の提携実績・商談件数・引き合い件数・将来性・市場性・技術性などを CSAJ アライアンス大賞評価委員会（委員長：山名早人／早稲田大学理工学術院 情報理工学科 教授）で評価、審査が行われ、優秀賞 1 社、奨励賞 2 社が決定いたしました。

### <発表された各賞と受賞企業・製品>

優秀賞：ネットレコーダー・ソリューションズ株式会社  
企業内でのデジタルコンテンツ利用の支援システム  
「NetRecorder（ネットレコーダー）シリーズ」

奨励賞：株式会社パラドクス  
ビジネス文書作成支援ツール（MS-Word を使った文書作成を効率化するツール）  
「Paradox Word（パラドクスワード）テンプレート」

奨励賞：ニューロネット株式会社  
コールセンター向けクラウド型映像音声対話コールセンター  
「もしもし Concierge（もしもし コンシェルジュ）」

なお、各受賞企業概要・受賞製品特長及びアライアンス大賞概要は添付資料をご参照ください。

### ※1 CSAJ アライアンスビジネス交流会

主にベンチャー企業を中心に、販売提携、開発技術提携、資本提携などのビジネスパートナーを見つける機会を提供することにより、優れた技術を持つベンチャー企業の育成と、IT 業界の発展に寄与することを目的としている交流会。平成 24 年度までは、年間 8 回開催、平成 25 年度からは年間 6 回開催し、平成 25 年 6 月 19 日の開催で通算 100 回の開催実績を持つ。

### ◇問い合わせ先

一般社団法人コンピュータソフトウェア協会 (CSAJ)

事務局：小林、井上 TEL：03-3560-8440

E-mail：ab@csaj.jp URL：http://www.csaj.jp/

〒107-0052 東京都港区赤坂1-3-6 赤坂グレースビル4F

《添付資料 1》

＜第10回 CSAJ アライアンス大賞受賞企業・製品の概要＞

優 秀 賞：ネットレコーダー・ソリューションズ株式会社

|   |                               |          |
|---|-------------------------------|----------|
| 代表者：代表取締役 山崎 健一   |                               |          |
| 住所：〒162-0845 東京都新宿区市谷本村町2-5 AD 市ヶ谷ビル3F  |                               |          |
| 設立年月：平成17年9月  | 資本金：20百万円                     | 従業員数：10名 |
| TEL：03-3235-0905  | URL：http://www.netrecorder.jp |          |
| 事業内容：ナレッジシステム「NetRecorder」開発・販売・クラウドサービスの提供<br>システム受託開発、コンテンツ作成、IT 技術研修   |                               |          |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・受賞製品：NetRecorder（ネットレコーダー）シリーズ</li> <li>・受賞製品特長：<br/>高速無線 LAN の普及とスマートデバイスの企業導入が加速しており、企業内の様々な工程でデジタルコンテンツが活用できる時代です。対象はこれまでの全社画一的なものからより業務に密着したものとなり、スモールセグメント内で完結できる仕組みが求められています。「NetRecorder」は一連のワークフロー「素材確保・編集・配信・効果測定・管理」をワンストップ、「デジタルコンテンツ=対象の製品・サービス・業務」を定着させる PDCA サイクルを実現します。</li> </ul> |                               |          |

奨 励 賞：株式会社パラドクス

|   |                               |         |
|---|-------------------------------|---------|
| 代表者：代表取締役 田中 あゆみ  |                               |         |
| 住所：〒155-0033 東京都世田谷区代田6-1-28 白洋ビル3F   |                               |         |
| 設立年月：1990年5月  | 資本金：10百万円                     | 従業員数：5名 |
| TEL：03-6323-3646  | URL：http://www.paradox55.com/ |         |
| 事業内容：マニュアル制作、マニュアル等作成支援   |                               |         |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・受賞製品：Paradox Word（パラドクスワード）テンプレート</li> <li>・受賞製品特長：<br/>弊社のマニュアル制作の現場で生まれた文書作成支援ツールです。マニュアル、企画書、報告書などの長文の文書作成に威力を発揮します。独自の「文書パーツ」配置方式を採用しているので、Word のレイアウトに悩まされることなく、読みやすく美しい文書を作成することができます。企業内のドキュメントの共通フォーマットとして利用することにより、文書作成の効率が飛躍的に向上し、文書の再利用性が高まります。さまざまな人が修正を加えても、文書の階層もレイアウトもくずれません。</li> </ul> |                               |         |

奨 励 賞：ニューロネット株式会社

|  |                               |         |
|--|-------------------------------|---------|
| 代表者：代表取締役 前川 博文  |                               |         |
| 住所：〒194-0045 東京都町田市南成瀬5-1-6 台益ナルセビル2F  |                               |         |
| 設立年月：2002年3月   | 資本金：10百万円                     | 従業員数：7名 |
| TEL：03-3202-2992   | URL：http://www.neuronet.co.jp |         |
| 事業内容：インターネットによる Web 会議サービスの提供  |                               |         |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・受賞製品：もしもし Concierge（もしもし コンシェルジュ）</li> <li>・受賞製品特長：<br/>もしもし Concierge はお客様とセンター間で映像/音声、資料共有、画面共有で、見えるコミュニケーションができるコールセンターです。対面販売、受付サービス、窓口相談、通訳サービス、などの業務に力を発揮します。<br/>主な特徴は、 <ul style="list-style-type: none"> <li>・Web ACD で能力要件、空き状態を考慮し、最適オペレータに自動接続。</li> <li>・お客様の端末は、iPad/iPhone の iOS 系、Android 系両方のスマホ/タブレットで動作。</li> <li>・インターネット通信（TCP/IP ベース）ですので、毎月の電話料金不要。</li> <li>・オペレータ席1席から数1,000席の大規模センターまで対応可能。</li> <li>・クラウド型なので大掛かりの CTI 設備導入は不要。PC 1 台で安価に開始できます。</li> </ul> </li> </ul> |                               |         |

## 《添付資料 2》

### <アライアンス大賞概要>

#### ◇第 10 回アライアンス大賞選考対象企業

平成 24 年 1 月～12 月にアライアンスビジネス交流会でプレゼンテーションを実施した 32 社

#### ◇評価基準

- ・プレゼンテーション後（3～6 ヶ月間程度）のアライアンス状況及び実績
- ・プロダクト・サービス等の市場性（市場規模や今後の市場展望、成長の見込みなど）
- ・プロダクト・サービス等の新規性（製品の独自性・革新性・目新しさなど）
- ・プロダクト・サービス等の技術力（新しい技術への取り組み、開発能力など）
- ・プレゼンテーション時の聴講企業評価（プレゼンの巧みさ、アントレプレナーマインドなど）

#### ◇CSAJ アライアンス大賞評価委員会メンバー（順不同、敬称略）

委員長 山名 早人（早稲田大学 理工学術院 情報理工学科 教授）

委員 藤田 憲治（日経 BP 社 マーケティング戦略室室長）

〃 西澤 民夫（独立行政法人 中小企業基盤整備機構 新事業支援部  
統括プロジェクトマネージャー）

〃 武市 博明（一般社団法人 情報通信ネットワーク産業協会 常務理事）

〃 杉浦 和史（杉浦技術士事務所（情報工学部門）技術士）

#### ◇アライアンスビジネス交流会（ビジネスマッチング）に関わる参考 URL

<http://www.csaj.jp/activity/ab/>

#### ◇過去のアライアンス大賞受賞企業一覧

[http://www.csaj.jp/activity/ab/ab\\_award.html](http://www.csaj.jp/activity/ab/ab_award.html)